

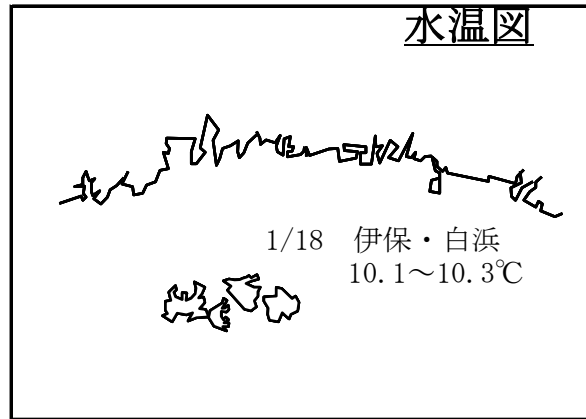
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 11 号)

2024年 1月19日発行
 兵庫県のみ研究所

西播地先において、小型珪藻のキートセロス、スケルトネマ等が大量発生しています。沖合漁場西部では、ニッチア、スケルトネマは確認されますが、発生量は少ない状況です。窒素は、西播地先で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下、沖合漁場西部で概ね $1 \mu\text{g-at/L}$ 前後、東部で $1 \sim 2 \mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

(珪藻、栄養塩ほか)

西播地先では、キートセロス、スケルトネマ、ニッチア等の小型珪藻が大量発生していた。また、網干～伊保漁場では、大型珪藻ユーカンピアが海水1mLあたり10～100細胞程度確認された。沖合漁場西部では、ニッチア、スケルトネマ等は確認されるが、発生量は少なく、前回(1/9)調査より減少している。沖合漁場東部では、スケルトネマがわずかに確認された。岩見漁場では、陸水等の影響によりアンモニア態窒素の値がやや高くなっていた。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.7	0.7	2.5	3.9
	リン	0.46	0.26	0.35	0.35
家島・坊勢	窒素	1.2	1.3	3.2	0.6
	リン	0.51	0.51	0.54	0.43

(1/9) (1/16)

栄養塩 (窒素) 図

2024年 1月19日調査

